様式第１号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（ＤＸ型マッチング支援事業）

令和　　年　　月　　日

　公益財団法人やまなし産業支援機構

　理 事 長　　依田　誠二　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　住　所（所在）：

　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名（名称）：

代表者職氏名 ：　　　　　　　　　　　　印

令和６年度ＤＸ型マッチング支援事業費補助金交付申請書

　ＤＸ型マッチング支援事業費補助金の交付について、同補助金交付要綱第５条の規定により、関係書類を添えて次のとおり申請します。

１　補助を受けようとする事業

　　ＤＸ型マッチング支援事業

２　交付申請額　　金　１，１００，０００円

３　事業計画及び経費　別紙１－２のとおり

４　添付書類

　（１）補助事業計画書（別紙１－２）

　（２）法人の場合：企業の定款の写し、商業登記簿謄本（全部事項証明書）

個人の場合：住民票（申請以前３か月以内のもの）、経歴書

（３）法人の場合：直近２期の決算書

個人の場合：直近２年の青色又は白色申告書

　（４）暴力団等でないことを誓約する書類

（５）会社案内等企業の概要がわかる書類

|  |  |
| --- | --- |
| 担当者所属職・氏名 |  |
| 電　　話 |  |
| E-mail |  |

別紙１－２　　　　　　　　　　　　　 　　 （ＤＸ型マッチング支援事業）

補 助 事 業 計 画 書

１　申請者の概要（申請日現在）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名称 |  | 代表者氏名 |  |
| 所在(住所) |  |
| 業　　種 |  | 資本・出資金 | 千円 |
| 従業員数 | 人 |
| 事業内容 | （主な事業内容を記入してください。） |

２　事業の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 対象成長産業分野 | ☑医療機器□水素・燃料電池　□航空・宇宙　□防衛　□半導体　□ロボット・ＡＩ |
| 資格等状況 | □ ＩＳＯ（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□対象成長分野に関係する資格（ＩＳＯ除く）　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 保有する要素技術および用途仮説 | 保有する要素技術用途仮説市場性受注後の事業計画 |
| 経費 | 経費区分 | 補助事業に要する経費（税込） | 補助対象経費（税別） | 交付申請額 | 積算内訳 |
| 登録費用 | 880,000円 | 800,000円 | 800,000円 |  |
| 面談費用 | 495,000円 | 450,000円 | 300,000円 | 面談３件 |
| 合　　計 | 1,375,000円 | 1,250,000円 | 1,100,000円 |  |

* 技術・製品・ビジネスモデル等の特徴がわかるイメージ図などを添付してください。

【記載要領】

１　補助事業計画書（別紙１－２）

〇「事業内容」は、現在の主な事業について、加工内容や最終製品の分野等、概要を記入してください。

○「対象成長産業分野」は、補助事業を活用して市場参入・取引拡大を目指す成長産業分野をチェックしてください。

〇「資格等状況」は、対象成長産業分野に関係する保有資格を具体的に記入してください。

〇「保有する要素技術および用途仮説」について

　「保有する要素技術」については、現在保有する技術の中で、補助事業において対象成長産業分野と技術マッチングを見込む技術を記入してください。また、その優位性や独自性等についても記入し、必要に応じて要素技術に関係する保有設備についても記入してください。

「用途仮説」については、対象成長産業分野において、どのような製品で要素技術が活用されることを構想しているか、また活用されることによる新しい付加価値について記入してください。

「市場性」については、用途仮説で挙げた製品について、市場規模や今後の成長性、獲得シェア目標などを記入してください。

「受注後の事業計画」については、用途仮説に基づく事業を実施すると仮定した場合の実施体制（人材）や、資金調達の方法、設備等の投資について計画を記入してください。

〇「経費」については、①「補助事業に要する経費」にはクラウド型ビジネスマッチングサービスに係る全体の費用（税込）、②「補助対象経費」には①のうち補助対象となる全体の費用（税別）、③「交付申請額」には申請する補助金の額、④積算内訳には面談件数等を記入してください。